

元「キャリアス就活 学生モニター」 若手社員のキャリア満足度調査

2019年3月

株式会社ディスコ キャリタスリサーチ

調査概要

<調査概要>

社会人1～3年目の若手社会人を対象に、現在の勤務状況を調査。そのうち、新卒入社した企業に「現在も勤務している」と回答した91.5%を対象に、勤務先企業への満足度などを調査・分析しました。

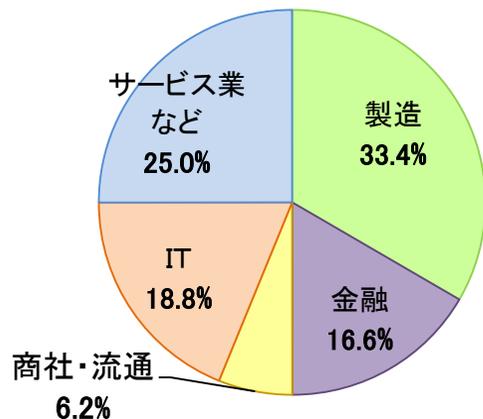
調査対象 : 社会人1～3年目 (2016～2018年度入社者)
 (元「キャリアス就活」学生モニター)
 調査時期 : 2019年1月16日～27日
 調査方法 : インターネット調査法
 回答者数 : 1148人
 2016年度入社者 305人 (男性170人、女性135人)
 2017年度入社者 350人 (男性184人、女性166人)
 2018年度入社者 493人 (男性275人、女性218人)

<目次>

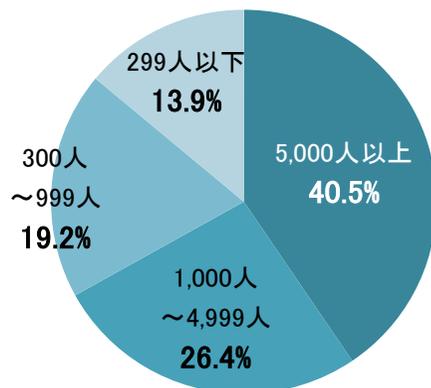
1. 勤務先企業について	
1-1 勤務先企業への満足度	P 3
1-2 満足／不満の理由	P 4
1-3 入社後に感じたギャップ	P 5
1-4 残業時間	P 6
1-5 職種・配属	P 7
2. 転職意向	
2-1 転職意向有無／入社前後のギャップ比較	P 9
2-2 項目別満足度比較	P10
2-3 転職したい時期／転職を考え始めた時期	P11
2-4 転職検討理由	P12
【業界別集計①】 勤務先企業への満足度	P13
【業界別集計②】 転職意向／転職検討理由	P14

新卒で入社した企業について

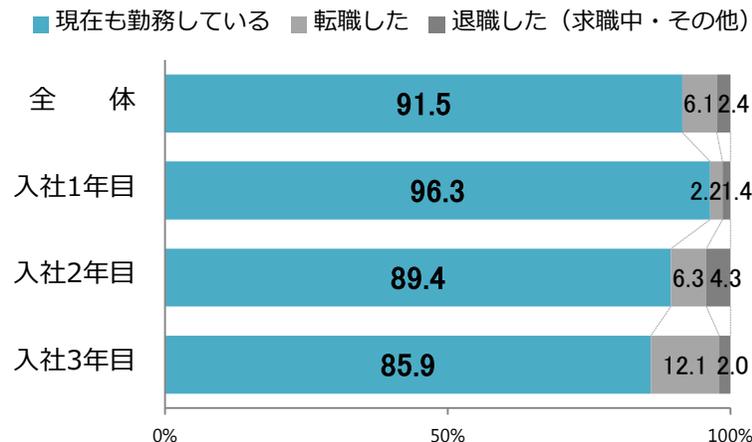
業種



企業規模



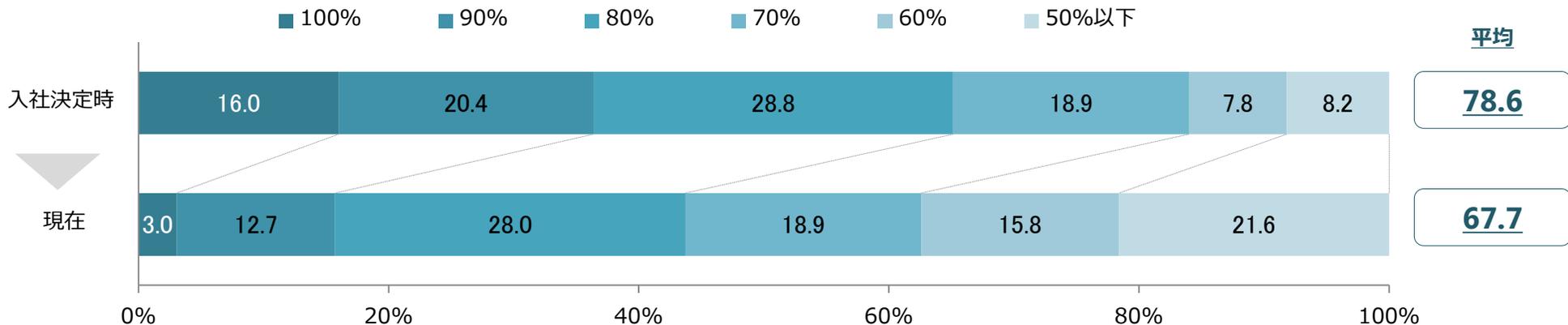
現在の勤務状況



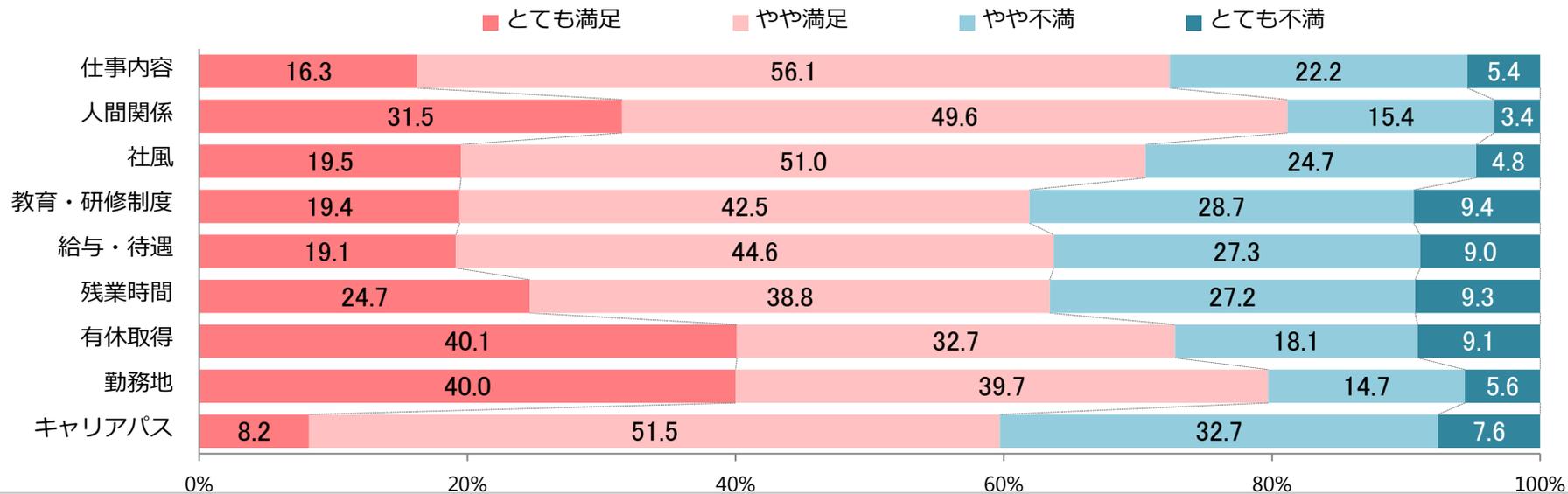
1-1 勤務先企業について <勤務先企業への満足度>

- 現在の勤務先企業への満足度の平均は67.7%。在学時に入社を決めた時の満足度（78.6%）より10.9ポイント減。
- 満足度が高い項目は「人間関係」「勤務地」「有休取得」「仕事内容」。
- 一方「キャリアパス」「教育・研修制度」「残業時間」「給与・待遇」は低め。

勤務先企業への満足度



項目別満足度



1-2 勤務先企業について〈満足／不満の理由〉

- 勤務先企業に満足している点としては、仕事の面白さや良好な人間関係などが多く挙げられた。
- 勤務を継続していくうちに、異動や昇進などを通じて満足度が上がったケースも少なからず見られた。
- 不満な点としては、希望しない配属や残業時間の多さ、給与・待遇の悪さ、社風など多岐にわたる意見が挙がった。

満足

- ・人間関係や教育体制に恵まれ、全員でサポートしてくれる。
〈1年目／金融〉
- ・やりたいことを否定されず、やってみろという空気がある。
〈1年目／メーカー〉
- ・自分が数年後こうなるだろうというロールモデルが多数いる。
〈1年目／サービス〉
- ・希望の職種にて、裁量ある仕事を任せてもらえる。
〈1年目／IT〉
- ・若手に非常にチャンスを与える。
〈2年目／サービス〉
- ・OB訪問や説明会で聞いていた内容とほとんどギャップがなかったこと。
人間関係が良いこと。
〈2年目／運輸・倉庫〉
- ・自分の能力が追いつかず焦りを感じることはあるが、会社に対しての不満は
ほぼない。
〈2年目／金融〉
- ・自分がしたい仕事できており、また、相談できる人が周囲にたくさんいる
ため。
〈2年目／サービス〉
- ・他の企業に勤めている友人よりは、ワークライフバランスが保てていると
感じるから。
〈3年目／メーカー〉
- ・やりがいのある仕事に関わり、昇格昇進、昇給と順調にキャリアを歩めて
いるため。
〈3年目／IT〉
- ・途中で仕事内容が大きく変わったが、むしろ就活時に興味があった分野に
近づいたので、満足しています。
〈3年目／金融〉
- ・個々の意見を尊重したキャリアパスや機会を設けてくれる。
〈3年目／メーカー〉
- ・最初抱えてた不満は、働くうちに解釈が変わってきたので、悪くないと思
えるようになった。
〈3年目／サービス〉

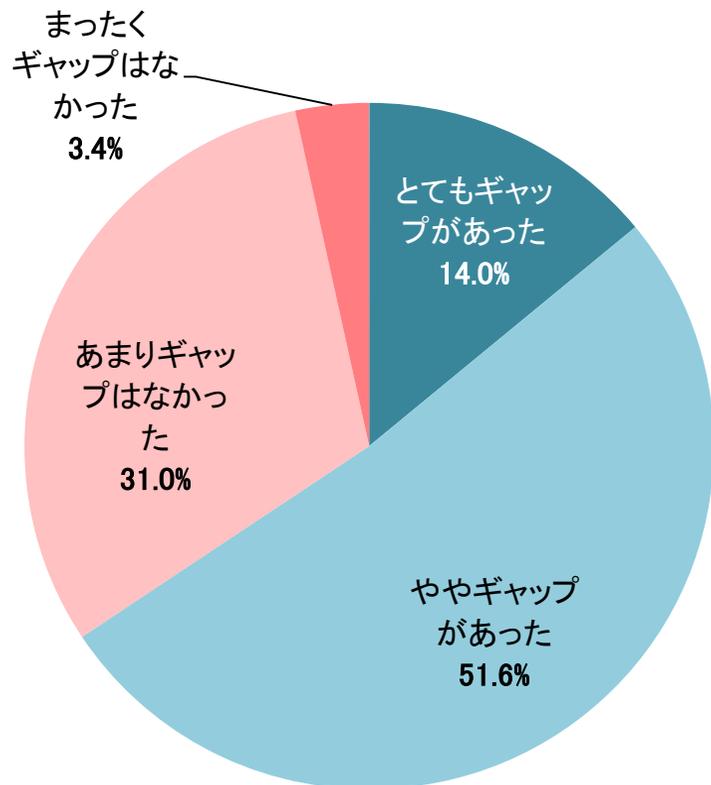
不満

- ・内定時に説明された仕事内容と異なる仕事に従事している点。
〈1年目／メーカー〉
- ・毎日2～3時間ほどサービス残業。達成できる人などいない高い目標設定で、
給料にも反映されない。
〈1年目／金融〉
- ・教育制度がしっかりしていない。分からないことを質問しづらい社風。
〈1年目／運輸・倉庫〉
- ・現状不満はないが、将来生き抜いていく能力が身につくのかは非常に
不安である。
〈1年目／エネルギー〉
- ・放置されているため仕事がなく、暇な日の方が多い。成長もないため転職も
望めない。
〈1年目／IT〉
- ・営業目標が高く、また仕事内容も細かく決められていてミスが許されない。
〈2年目／金融〉
- ・仕事内容や社風が自分に合っていないと感じる。
〈2年目／IT〉
- ・将来的なことを考えると、この忙しさを働き続けられるか不安。
〈3年目／サービス〉
- ・有無を言わせない転勤。
〈3年目／メーカー〉
- ・自己啓発という名の強制的な集合教育が休日に行われ、授業料も徴収され
る。
〈3年目／メーカー〉
- ・20年後にこの会社が存続しているか、不透明である。
〈3年目／運輸・倉庫〉
- ・給料や待遇は悪くなく安定しているが、若手に裁量がなく、下積み期間が
長いため、キャリア展望を描きにくい。
〈3年目／金融〉
- ・業務量に偏りがあり、残業量が多い。改善を求めても改善されないことが
ほとんど。
〈3年目／商社〉

1-3 勤務先企業について〈入社後に感じたギャップ〉

- 「とてもギャップがあった」「ややギャップがあった」を合わせて6割超（65.6%）が、入社後にギャップを感じていた。
- 良いギャップでは「人間関係」や「働きやすさ」が、悪いギャップでは「仕事内容」「教育制度」「給与・待遇」などが多く挙がった。

入社前後のギャップ



良いギャップ

- ・ I T系は残業が多いと聞いていたが、そこまで残業せずに済んでいる点。1年目でも、想像以上に重要な仕事を任せてもらっている。 <1年目/I T>
- ・ 保守的な仕事ばかりと思っていたが、そうではなかった。また、給与や福利厚生も予想以上であった。 <1年目/金融>
- ・ 先輩方が親身になって相談に乗ってくれ、自分の意見をきちんと聞いてくれた。 <1年目/商社>
- ・ 入社前に伝えられていた以上に、風通しのよい環境だった。 <2年目/サービス>
- ・ 体育会的な雰囲気や勢いが重視される職場だと思っていたが、穏やかな人が多く働きやすい。 <3年目/金融>
- ・ 仕事の幅が広く、自分次第で様々なことに挑戦できるのは良いギャップだった。 <3年目/メーカー>

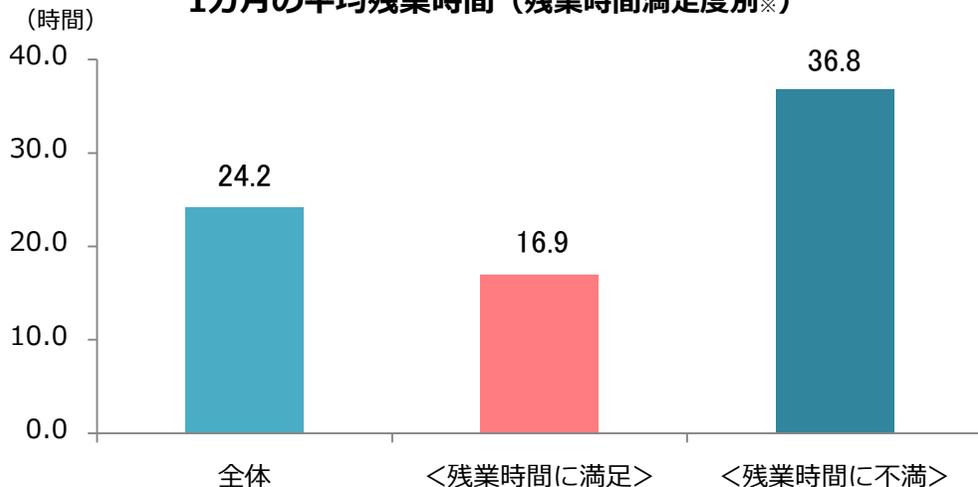
悪いギャップ

- ・ 人が少なすぎて、1年目が任されるには多すぎる仕事量、重たすぎる仕事内容に驚きました。もっと緩いイメージがあった。 <1年目/メーカー>
- ・ 働いている人のタイプが、入社前に会った社員とは違った。 <1年目/金融>
- ・ 専門的な知識があるような仕事だと思っていたが、あまり必要がなかった。 <1年目/メーカー>
- ・ ボーナスが部署により大きく異なることを、支給されたときに初めて知った。 <2年目/メーカー>
- ・ I T企業なのに、書類やハンコ文化が未だに根強く、古い体質。 <2年目/I T>
- ・ 教育制度がまったく整っておらず、外部のビジネスマナー研修に1日参加した後すぐに配属された。 <3年目/I T>
- ・ お客様の役に立つ仕事がしたいと思って入社したが、8割ぐらいは社内の仕事のように感じる。 <3年目/金融>

1-4 勤務先企業について<残業時間>

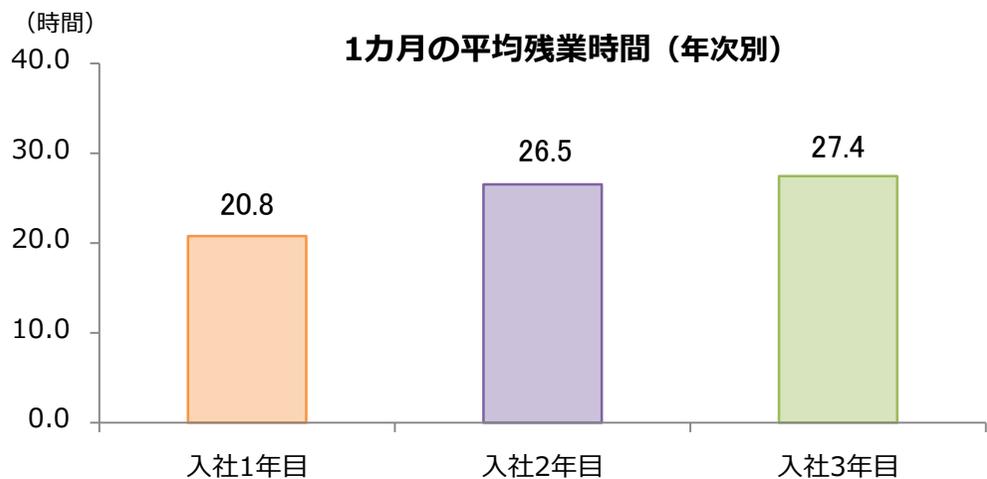
- 1カ月の平均残業時間は24.2時間。残業時間に不満のあるグループでは平均36.8時間で、満足しているグループの2倍以上に上る。
- 残業理由としては「仕事量が多い」が最多。特に「仕事量が多い」「帰りづらい雰囲気がある」は、不満グループでの高さが目立つ。

1カ月の平均残業時間（残業時間満足度別※）

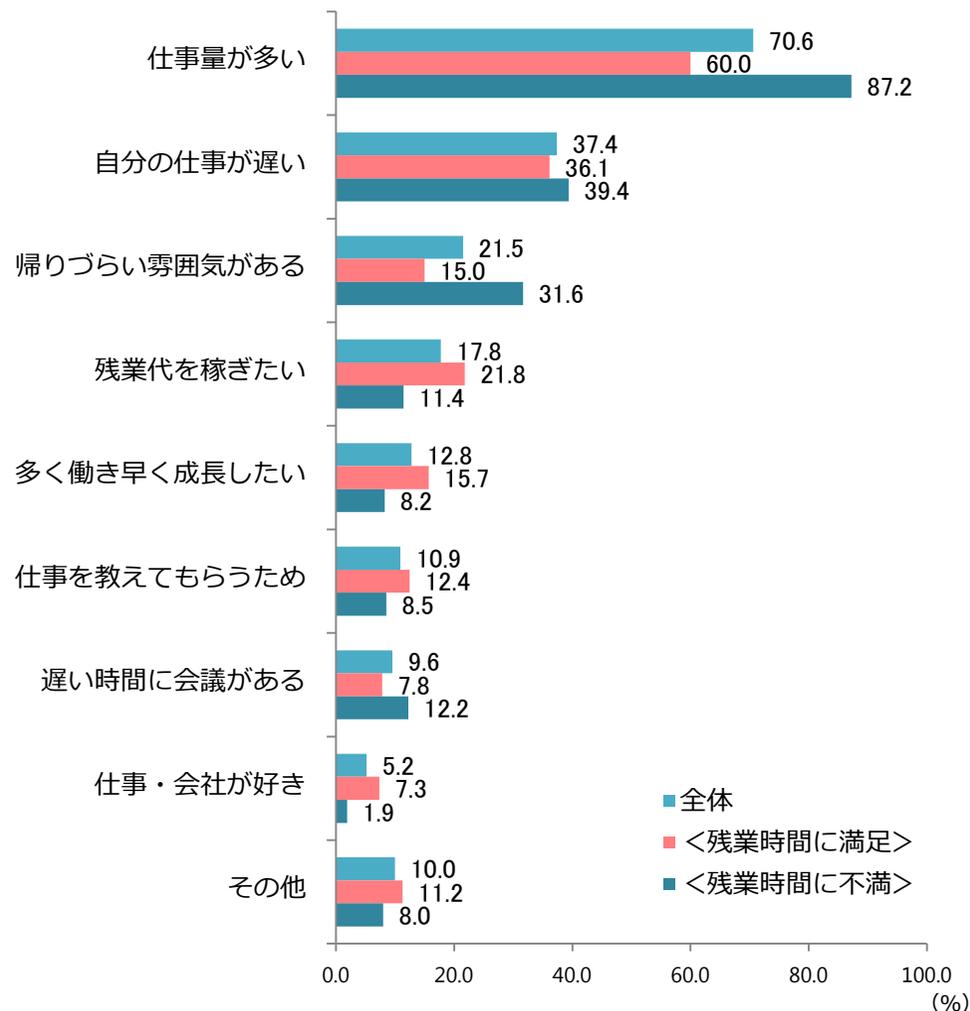


※P3「項目別満足度」グラフの「残業時間」について、「満足」「やや満足」（計63.5%）を<残業時間に満足グループ>、「やや不満」「不満」（計36.5%）を<残業時間に不満グループ>に分けて再集計

1カ月の平均残業時間（年次別）



残業理由

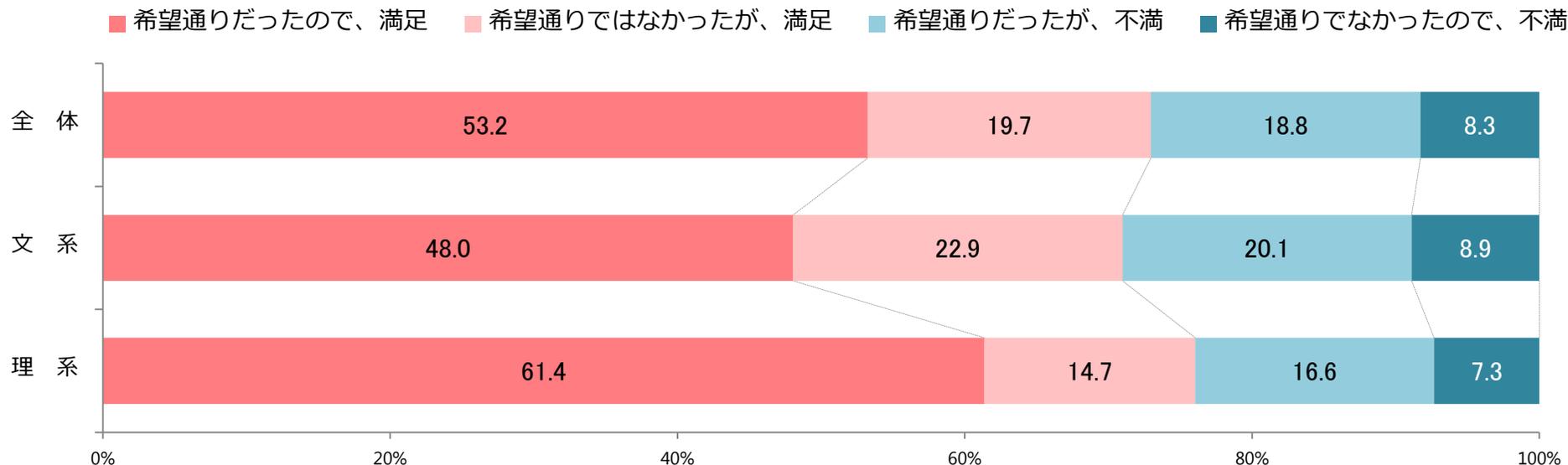


※その他は「きりのいいところまでやるため」「帰り際に突発的な業務が発生した場合」「勉強会に参加」など

1-5 勤務先企業について<職種・配属①>

- 職種について「希望通りだったので、満足」が半数超（53.2%）。「希望通りだったが、不満」と合わせて約7割が希望の職種に配属。
- 当初希望によらず、現在の職種に満足している人が7割超（計72.9%）。

職種・配属の満足度



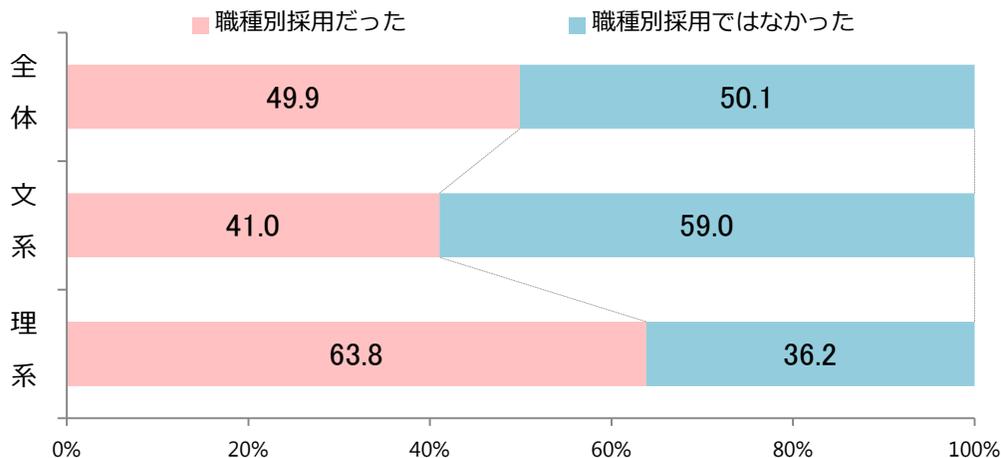
- ・第一志望の部署に配属された。大学で学んでいたことと関連もあり、自分で興味をもてる職種で満足。
- ・希望通りのセクションにいけるよう、上司もサポートしてくれた。
- ・事務を希望していたが、法人営業に配属。結果、仕事が楽しく満足している。
- ・希望通りにならないケースが多いことは知っていたし、今の部署で期待される役割に対して仕事ができていることは楽しい。
- ・希望部署に行く前に、1年間だけ現場で知識と経験を積む予定なので、不満はない。
- ・希望していた職種だったが、想像よりパソコンと向き合う時間が長く退屈である。人と向き合う時間を増やしたい。
- ・営業に興味があったが、思ったような結果が出ず、向いてないと思うため。
- ・希望通りでなく、また他職種への異動が少ない職種のため、やや不満がある。

- <理系/メーカー>
- <文系/金融>
- <文系/商社>
- <文系/金融>
- <理系/メーカー>
- <理系/サービス>
- <文系/金融>
- <文系/メーカー>

1-5 勤務先企業について<職種・配属②>

- 職種別に採用された人は約半数（49.9%）。文系出身では約4割（41.0%）に対し、理系出身では6割超（63.8%）。
- 職種別採用が望ましいと考えるのは約4割（42.9%）。理系出身では半数超（53.1%）。

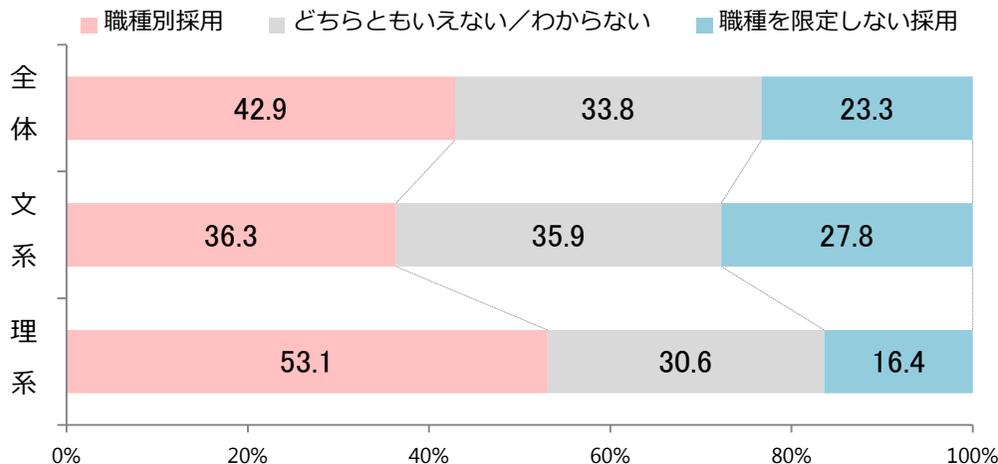
職種別採用だったか否か



職種別採用が良い

- ・希望職種が明確なので、違う職種を任される可能性がある時点で入社しない。 <理系/メーカー>
- ・職種別採用の方がキャリアビジョンも明確になり、モチベーション高く入社できると思うから。 <文系/金融>
- ・やりたい業務に確実に携われる。面接官がその職種の人の場合が多いので、一緒に働くイメージがしやすい。 <理系/サービス>
- ・採用する側も、それぞれの職種に合った人材を見極められていいと思う。 <文系/運輸・倉庫>

望ましい採用形態



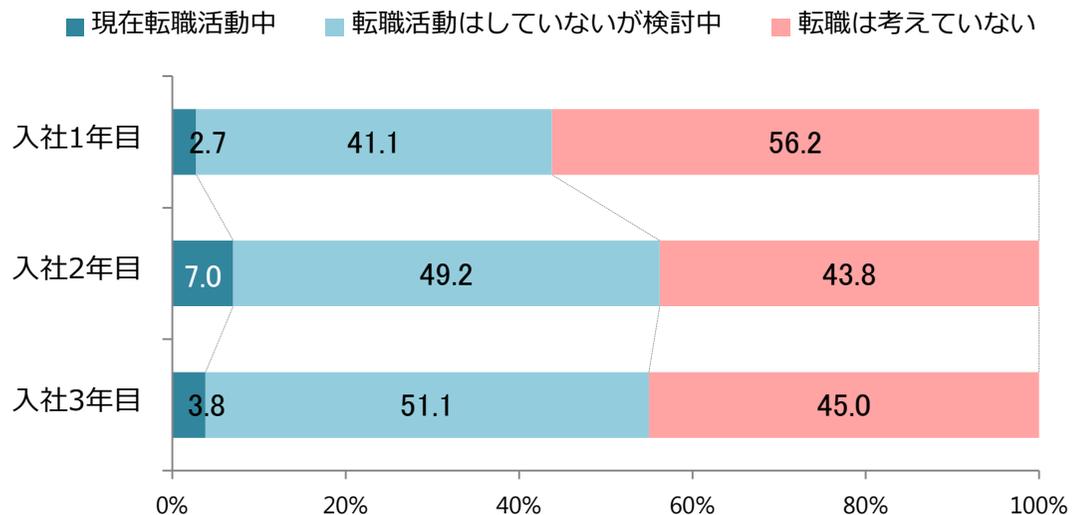
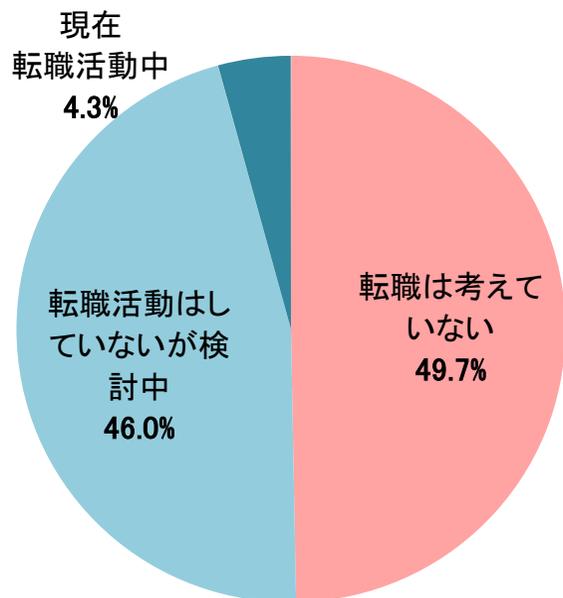
職種を限定しないほうが良い

- ・必ずしも自分の希望職種に適性があるとは限らないため。 <理系/サービス>
- ・希望の職種が思い描いていたものと違う場合も多々あるので。 <文系/サービス>
- ・入社後の集合研修中にやりたい仕事が変わった。全ての部署の仕事をよく知った上で配属希望を出せたのでよかった。 <理系/メーカー>
- ・希望以外の職種であっても、そこでの業務を通して多くのことが学べると感じているため。 <文系/メーカー>

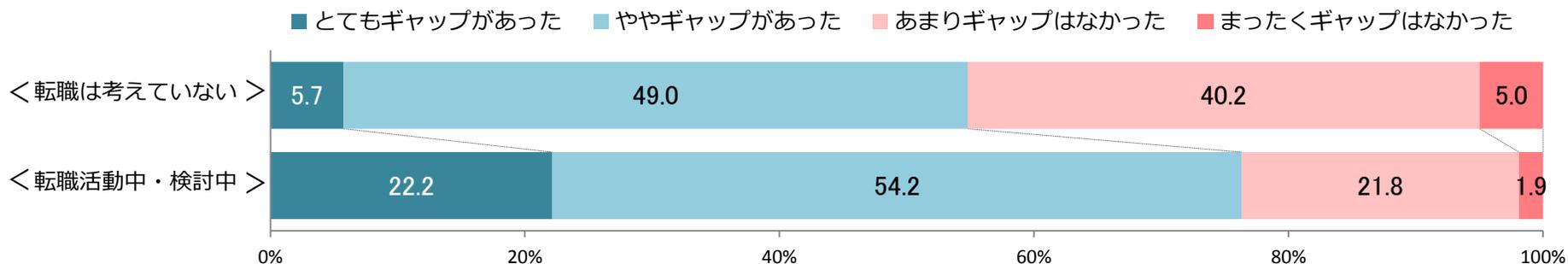
2-1 転職意向<転職意向有無/入社前後のギャップ比較>

- 現時点で「転職は考えていない」は約半数（49.7%）にとどまり、「転職活動中」「転職活動はしていないが検討中」が計5割に上る。
- 「転職活動中・検討中」の人は、「転職を考えていない」人に比べ、入社後のギャップが大きい。

転職意向の有無



入社前後のギャップ（転職意向有無別）



2-2 転職意向<項目別満足度比較>

- 「転職は考えていない」人は、「人間関係」「仕事内容」「社風」への満足の割合が高く、9割前後が満足。
- 「転職活動中・検討中」の人は、「キャリアパス」への不満の割合が最も高い（計58.2%）。不満の割合が5割近い項目も多数。

転職意向有無別 勤務先企業への満足度

■ とても満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ とても不満

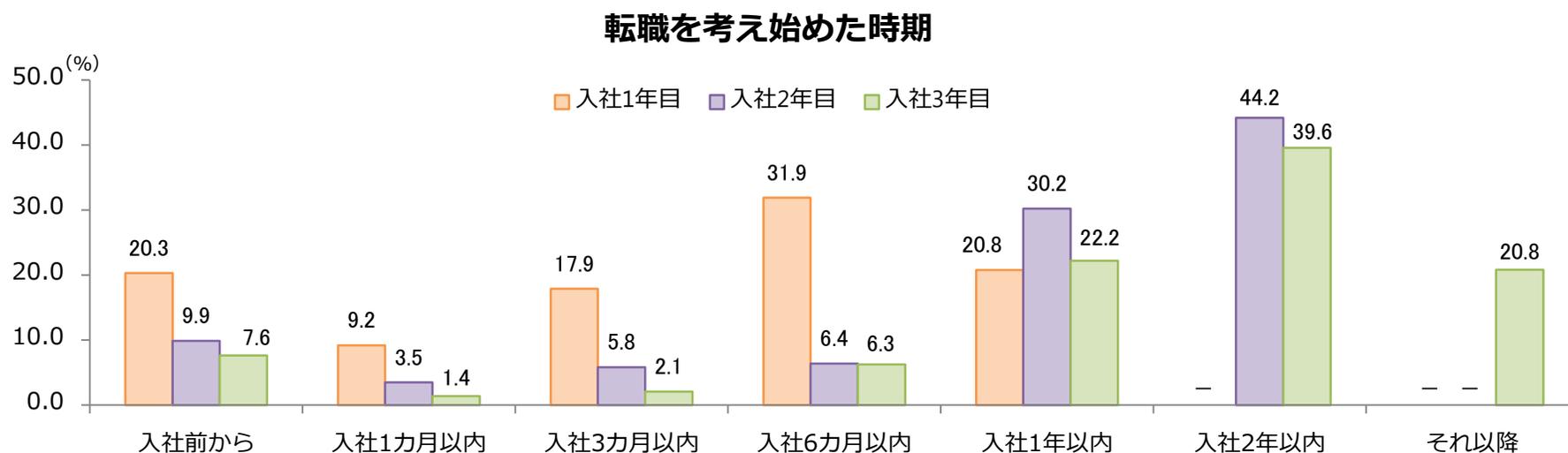
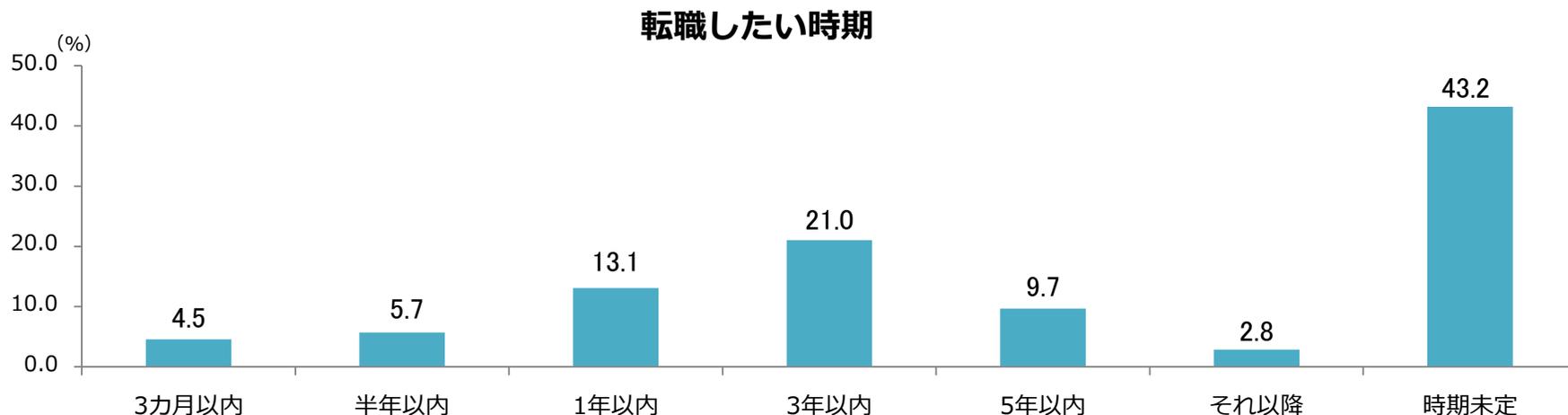
<転職は考えていない>

<転職活動中・検討中>



2-3 転職意向〈転職したい時期／転職を考え始めた時期〉

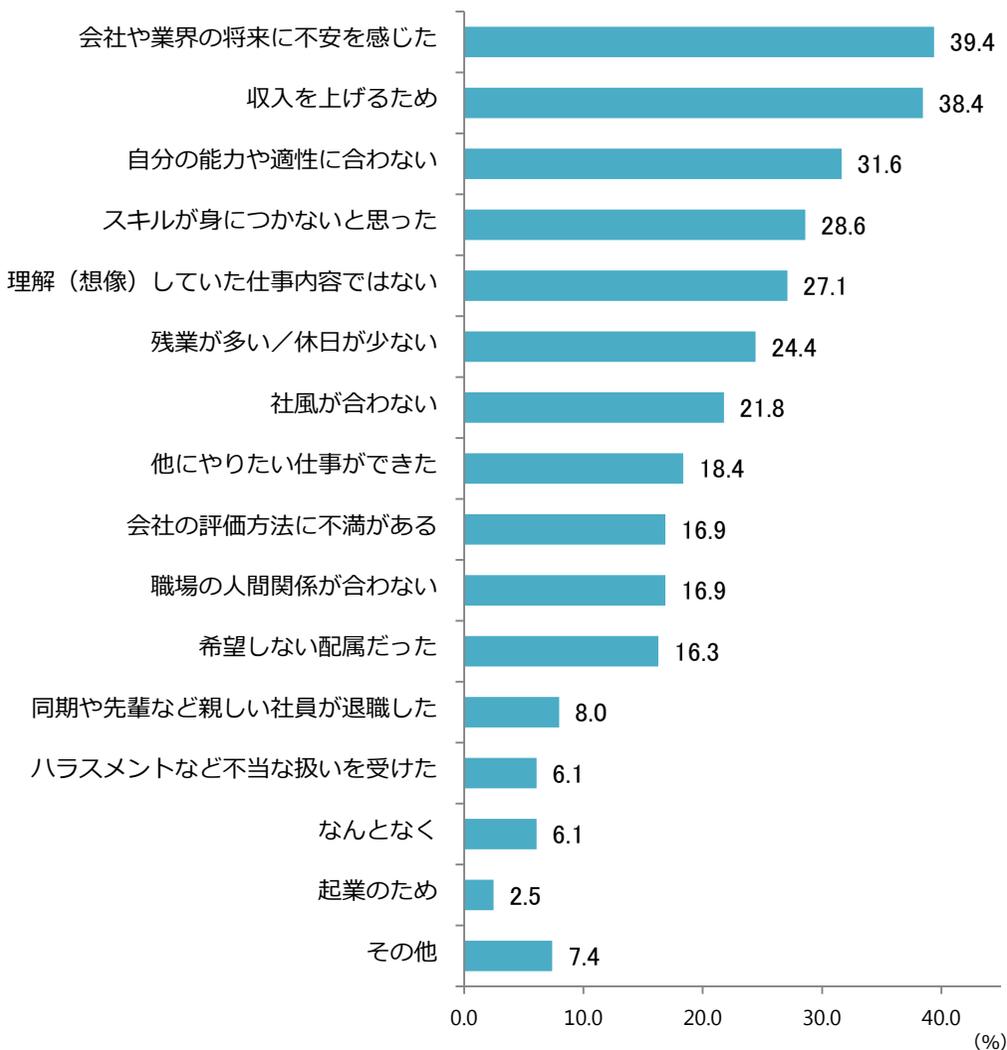
- 転職したい時期は「未定」が最多（43.2%）。「1年以内」は合計23.3%で、すぐに転職したいと考えている層は限定的。
- 入社前から転職を考えていた人も一定数見られる。



2-4 転職意向〈転職検討理由〉

- 転職を検討している理由として多いのは「会社や業界の将来に不安を感じた」「収入を上げるため」で、それぞれ約4割。
- コメントから、長期的なキャリアを考える上で転職を視野に入れている様子が見える。

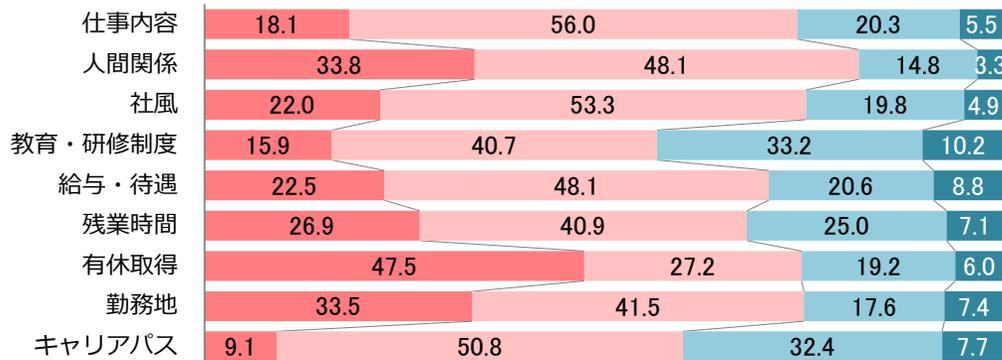
転職を検討している理由



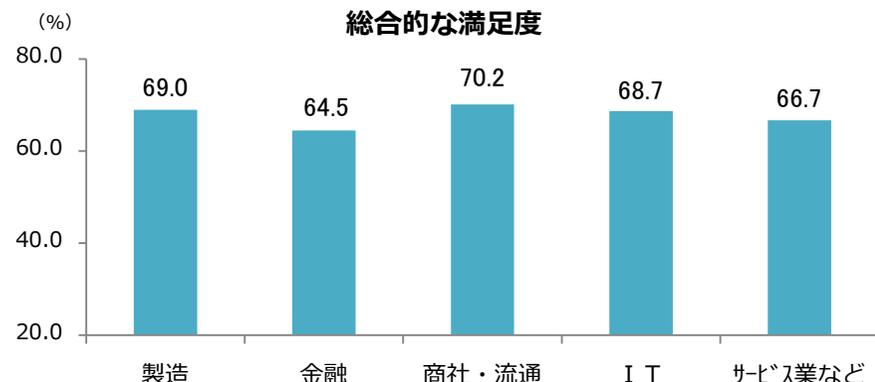
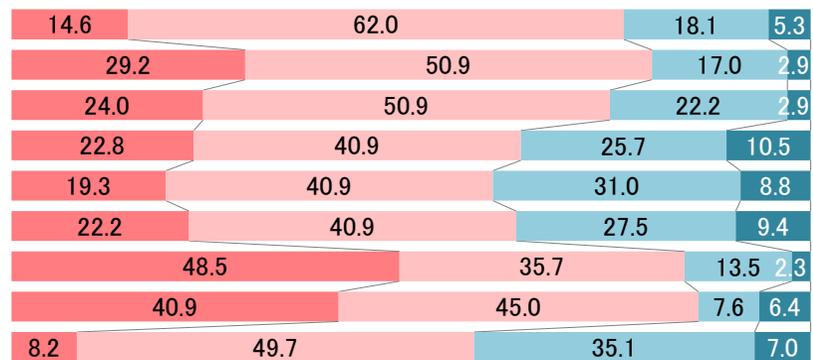
- ・業界の将来性がないから。 <2年目／メーカー>
- ・同期が辞めて相談できる人がいないので心配。業界全体の先行き不透明感。 <2年目／金融>
- ・キャリアアップやキャリアチェンジを視野に入れて、情報だけは仕入れるようにしています。直近で転職したいわけではありません。 <3年目／IT>
- ・今の仕事を続けても、今後スキルが身につく気がしない。また、生産性が高い方が給与が低く、生産性が低く残業をたくさんしている人の方が給与が高いことが不満。 <1年目／IT>
- ・職種により出世ルートが決まってしまう、自分の将来像が描けないため。 <3年目／メーカー>
- ・大学時の専攻と違う配属で、苦労している。その割に教育体制が整っていない。同規模の他社に比べ給料が安い。 <1年目／メーカー>
- ・現在の職場で成長した先に、必然的に選択肢の1つとして他企業への転職が出てくると考えているから。 <1年目／サービス>
- ・これからどんな仕事をしていきたいかが、実際に社会に出てから変わった。 <1年目／メーカー>
- ・地元に戻りたい。 <1年目／金融>
- ・今すぐ転職を考えているわけではないが、大学時代に学んだことを活かせる仕事をしたいと思うようになったため。 <1年目／IT>
- ・大学在学中から起業を目指しており、現在の勤務先は勉強と貯金のために入社した。5年ほどで辞めるつもりである。 <1年目／流通>
- ・将来的に、仕事と家庭・育児と両立ができる働き方を望むため。 <3年目／IT>

【業界別集計①】 <勤務先企業への満足度（項目別／総合）>

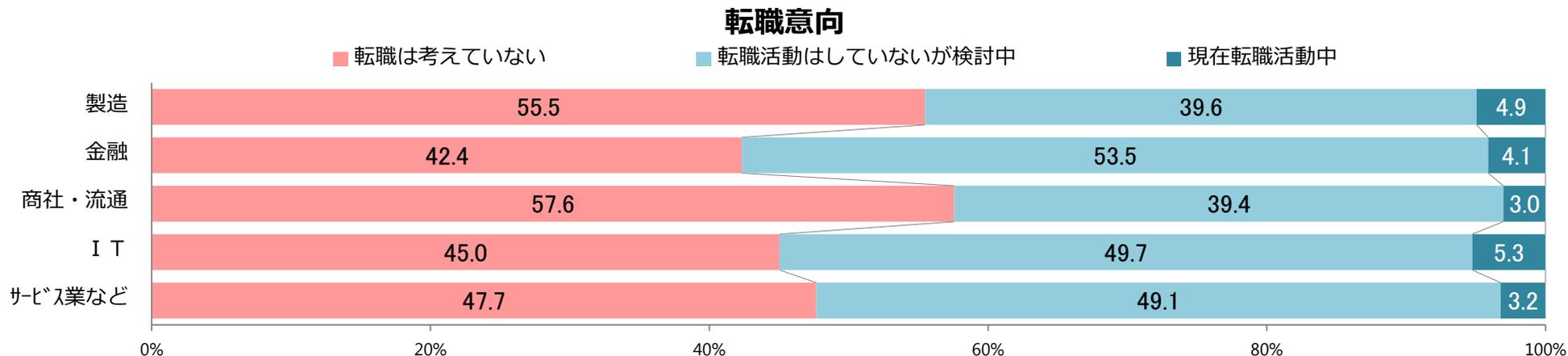
■とても満足 ■やや満足 ■やや不満 ■とても不満



■とても満足 ■やや満足 ■やや不満 ■とても不満



【業界別集計②】 <転職意向／転職検討理由>



転職を検討している理由 (上位5項目)

全体	製造	金融		
会社や業界の将来に不安を感じた	39.4	43.8	会社や業界の将来に不安を感じた	45.9
収入を上げるため	38.4	34.0	自分の能力や適性に合わない	40.8
自分の能力や適性に合わない	31.6	33.3	理解(想像)していた仕事内容ではない	30.6
スキルが身につかないと思った	28.6	25.9	収入を上げるため	28.6
理解(想像)していた仕事内容ではない	27.1	24.7	スキルが身につかないと思った	21.4
商社・流通	IT	サービス業など		
理解(想像)していた仕事内容ではない	39.3	50.0	収入を上げるため	44.5
残業が多い／休日が少ない	35.7	35.1	会社や業界の将来に不安を感じた	38.4
自分の能力や適性に合わない	32.1	31.9	残業が多い／休日が少ない	33.6
収入を上げるため	32.1	29.8	自分の能力や適性に合わない	32.9
スキルが身につかないと思った	25.0	23.4	理解(想像)していた仕事内容ではない	27.4

【参考データ①】 <もう一度大学生として就職活動をする場合、就職したいと思う企業>

- 「キャリアス就活2019」の就職希望企業人気ランキング上位30社の中から、もう一度大学生として就職活動をするなら入りたい企業を選んでもらった。集計して比較すると、メーカーの順位が上がり、金融は軒並み下がった。 ※新卒入社企業への勤務状況にかかわらず、全件（1148人）を集計

2019年卒学生

1位	日本航空（JAL）	16位	日本郵政グループ
2位	伊藤忠商事	17位	日立製作所
3位	全日本空輸（ANA）		みずほフィナンシャルグループ
4位	三菱UFJ銀行	19位	デンソー
5位	トヨタ自動車	20位	東海旅客鉄道
6位	三菱商事	21位	三菱電機
7位	サントリーグループ	22位	麒麟
8位	東京海上日動火災保険	23位	三井住友海上火災保険
9位	資生堂	24位	パナソニック
10位	東日本旅客鉄道	25位	味の素
11位	ソニー	26位	野村證券
12位	三井物産	27位	野村総合研究所
13位	アクセンチュア	28位	花王
14位	三井住友銀行	29位	住友商事
15位	明治グループ（明治・Meiji Seika ファルマ）	30位	丸紅

若手社員

1位	トヨタ自動車	16位	野村総合研究所
2位	ソニー	17位	伊藤忠商事
3位	資生堂	18位	アクセンチュア
4位	東日本旅客鉄道	19位	東京海上日動火災保険
	花王	20位	麒麟
6位	全日本空輸（ANA）	21位	三井物産
7位	サントリーグループ	22位	日本郵政グループ
8位	味の素	23位	住友商事
9位	日立製作所	24位	三菱電機
10位	東海旅客鉄道	25位	三菱UFJ銀行
	パナソニック	野村證券	
12位	日本航空（JAL）	26位	丸紅
13位	デンソー	28位	三井住友海上火災保険
14位	三菱商事	29位	三井住友銀行
	明治グループ（明治・Meiji Seika ファルマ）	30位	みずほフィナンシャルグループ

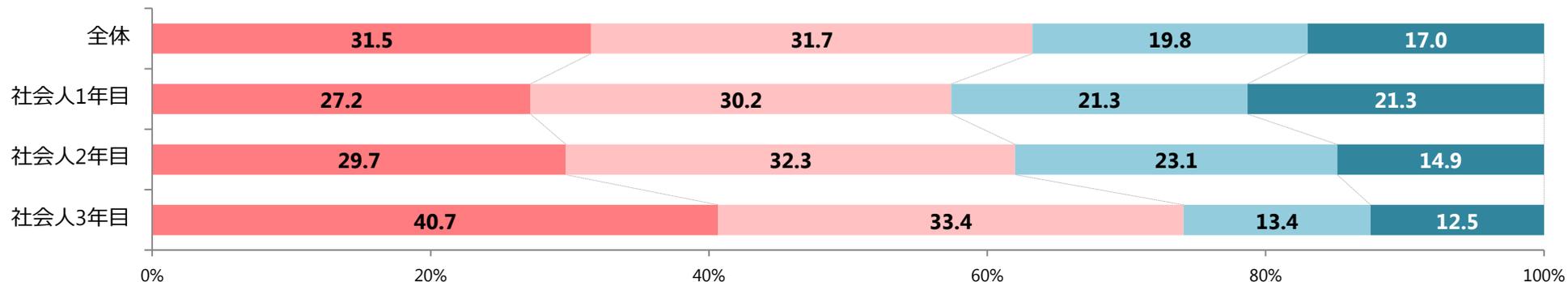
【参考データ②】 <職業観について>

- 「社会人になってよかった」と感じる人は合わせて6割強（63.2%）。年次を重ねるほど割合が上がり、3年目では7割超（74.1%）。
- 会社や仕事が「合わないと思ったらすぐに辞めるべきだ」と考える人は約半数。

※新卒入社企業への勤務状況にかかわらず、全件（1148人）を集計

(A) 社会人になってよかった / (B) 学生のままでいたかった

■ Aに近い ■ ややAに近い ■ ややBに近い ■ Bに近い



(A) 合わない会社・仕事でも3年は続けるべきだ / (B) 合わないと思ったらすぐに辞めるべきだ

■ Aに近い ■ ややAに近い ■ ややBに近い ■ Bに近い

